

## 採点基準 世界史

- ※ 以下の加点ポイントは目安です(加点ポイントは< >でくくり、得点として+1 を付けている)。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。
- ※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう！

### I 唐末五代から宋代の政治・経済・社会と思想 (配点 20 点)

- ※ 6 行目に入っている答案を採点対象とする。
- ※ 15 行目に入っていない答案は、加点ポイントを満たしていても満点にしない。(以上IIIも同)

#### <1 唐末五代の中国社会の変化>

- ① 唐代の支配層が貴族(門閥貴族)であったこと…1 点
- ② 貴族の経済的基盤は荘園であったこと…1 点
- ③ 唐末五代に貴族が没落したこと…1 点
- ④ 募兵制が採用されたこと…1 点
- ⑤ 節度使が台頭したこと…1 点
- ⑥ ⑤が軍閥化したこと…1 点
- ※ 「⑤が藩鎮となった」なども可
- ⑦ 兩税法が施行されたこと…1 点
- ⑧ (新興)地主(地方豪族)による土地の集積が進んだこと…1 点
- ⑨ 地主が形勢戸と呼ばれること…1 点
- ⑩ ⑨が佃戸(小作人)を支配したこと…1 点

#### <2 宋の文治主義と士大夫>

- ① 宋代に皇帝独裁が強化されたこと…1 点
- ② 宋で文治主義がとられたこと…1 点
- ③ 文人官僚は士大夫と呼ばれたこと…1 点
- ④ ③の多くは新興地主層(形勢戸)・富商・富農であったこと…1 点
- ⑤ ③は科挙(殿試)を通して官僚となったこと…1 点

#### <3 宋代の経済と文化>

- ① 五代から宋代に経済が発展したこと…1 点
- ② 商業都市(草市)が出現したこと…1 点
- ③ ②の例:開封,蘇州…1 点
- ④ 都市に行・作がつくられたこと…1 点
- ※ 行・作の一方しかなければ加点しない
- ⑤ 行・作が同業組合であったこと…1 点
- ⑥ 交子(会子)が発行されたこと…1 点
- ⑦ 士大夫が知識人階級であったこと…1 点

- ⑧ 新しい学問として宋学（朱子学）がおこったこと…1点
- ⑨ 士大夫が新しい学問の担い手となったこと…1点
- ⑩ 庶民文化が発達したこと…1点

<4 論理構成点> (=上記加点ポイントの他に、論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。論述問題の解答は、単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けている。解答欄の右上欄外に、+1または+2を付けている。加点されない場合は数字なし。IIIも同)

- ① <1>～<3>がバランスよく書けていること…1点
- ② 担い手の変化（貴族→形勢戸，士大夫）について明記していること…1点

**II A 中国と内陸アジアの遊牧民 B ムスタファ＝ケマルとトルコ共和国** (配点 30点)

- ※ 漢字の誤りは不可
- ※ ひらがな表記は不可
- ※ b音をv音で表記しているものは不可
- ※ 空欄の後の語句を入れてしまった場合は許容 (以上IVも同)

A

- c ハガン 可
- (4) 塩税 不可
- (5) 西域都護府 不可
- (11) サーマン朝 可

B

- (13) バグダッド鉄道，アナトリア鉄道 可 バグダードのみ 不可
- (15) ムアーウィヤ1世 可
- (18) ブルガリア王国 可 ブルガリア公国，ブルガリア帝国 不可
- (25) ヘジュラ 可 ヒジュラ暦 不可

**III 南北戦争に至るアメリカ合衆国の南北対立** (配点 20点)

<1 アメリカ合衆国建国後の南北対立について>

- ① 北部は商工業が発展していたこと…1点
- ② 南部はプランテーション（大農園）で経営を行っていたこと…1点
- ③ 南部では奴隷制がとられていたこと…1点
- ④ 南部では綿花栽培が主であったこと…1点
- ※ 「綿織物」，「綿布」は不可
- ⑤ 綿繰り機が発明されたこと…1点
- ⑥ ⑤により，南部での綿花生産が急増したこと…1点
- ⑦ 北部では保護貿易が主張されたこと…1点
- ⑧ 北部は連邦制を支持したこと…1点
- ⑨ 北部は奴隷制に反対していたこと…1点
- ⑩ 南部では自由貿易が支持されたこと…1点
- ⑪ 南部は反連邦制であったこと…1点

- ⑫ アメリカ＝イギリス（米英）戦争が起こったこと…1点
- ⑬ ⑫の結果，北部の工業化が進んだこと…1点

## <2 西部への進出>

- ① （北部の）自由州と（南部の）奴隷州の対立があったこと…1点
- ② 西部開拓（西漸運動）が進んだこと…1点
- ③ 議会は自由州と奴隷州の均衡を維持するため妥協を図ったこと…1点
- ④ ミズーリ協定が成立したこと…1点
- ⑤ ④で，北緯36度30分を境界としたこと…1点
  - ※「ミズーリ州を奴隷州とした」なども可
- ⑥ カンザス・ネブラスカ法が制定されたこと…1点
- ⑦ ⑥は，新州が自由州か奴隷州かを住民が決定すること…1点
- ⑧ ⑥によってミズーリ協定が破棄されたこと…1点
- ⑨ 奴隷制を巡って国内の対立が激化したこと…1点

## <3 南北戦争開戦まで>

- ① 共和党が結成されたこと…1点
- ② ①は奴隷制に反対していること…1点
  - ※「①は北部を基盤とした」なども可
- ③ リンカンが大統領に当選したこと…1点
- ④ （1820年代に）南部では民主党が結成されていたこと…1点
  - ※「民主党は南部を基盤とした」なども可
- ⑤ アメリカ連合国（南部連合）が結成されたこと…1点
- ⑥ ⑤は南部諸州が結成したこと…1点
- ⑦ ⑥の大統領：ジェファソン＝デヴィス…1点
- ⑧ 南北戦争が始まったこと…1点

## <4 論理構成点>

- ① <1>～<3>がバランスよく記されていること…1点
- ② 北部と南部の対立の内容が2つ以上明記されていること…1点
  - ※北部：奴隷制反対，保護貿易，自由州，連邦制，共和党 など
  - 南部：奴隷制存続，自由貿易，奴隷州，州の自治，民主党 など

## Ⅳ A オランダ・イギリスの東南アジア進出と闘争 B ロシア革命からソ連の崩壊まで（配点 30点）

A

a アンボン，アンボイナの虐殺 可

- (1) ピョートル大帝 可
- (2) レンブラント＝ファン＝レイン 可
- (8) トーマス＝ラッフルズ 可

(9) 1点満点

- ① イギリス：マレー半島，オランダ：マラッカ海峡の西と南の諸島部（スマトラ島やジャワ島）

※イギリスとオランダの勢力範囲が明確でなければ加点しない。

(10) 順不同・完答

(11) **2点満点**

- ① オランダが財政難であったこと…1点
- ② 村落に商品作物（コーヒー・サトウキビ・藍など）栽培を強制したこと…1点
- ③ 一部で飢饉が発生したこと…1点

(12) **1点満点**

- ① 錫の開発，ゴムのプランテーション経営…どちらか書いて1点

B

(15) **2点満点**

- ① ロシア社会主義を確立すること…1点
- ② 革命を西欧や世界に広げる必要があること…1点

(17) レオン＝ブルム 可

(19) J（ジョン）＝F（フィッツジェラルド）＝ケネディなど 可 J F K 不可

(20) **2点満点**

※①②とも，国名と内容が正しい場合に1点加算

※2つの国名があるが，内容をまとめている場合は1点

- ① ポーランド：ポズナニ暴動が起こったこと…1点
- ② ハンガリー：反ソ暴動（ハンガリー事件）が起こったこと…1点

(22) アレクサンドル＝ドプチェクなど 可

(23) **1点満点**

- ① 珍宝島（ダマンスキー島）で衝突が起こったこと…1点

(25) ウラジミール＝プーチンなど 可

以上